



(1) 主桁の架設を終り床版コンクリート施工中の噺喉場橋。

噺 喉 場 橋 改 築 工 事 概 要

本橋は大阪中第一次都市計画事業街路平野町線に附属し百間堀川に架設せられ橋長35m 60、有効幅員12m37を有す。

附近は百間堀川、京町堀川の合流點に近き爲航行の關係上橋脚を設けず構造型式として一徑間單桁を選定したり。

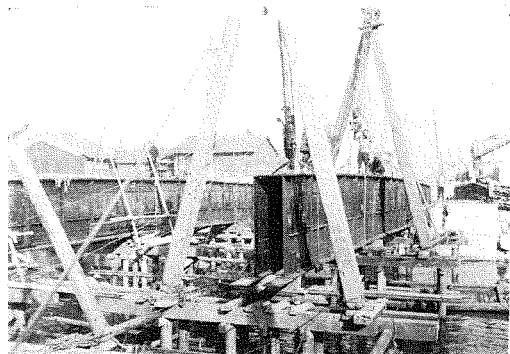
主桁構造概要

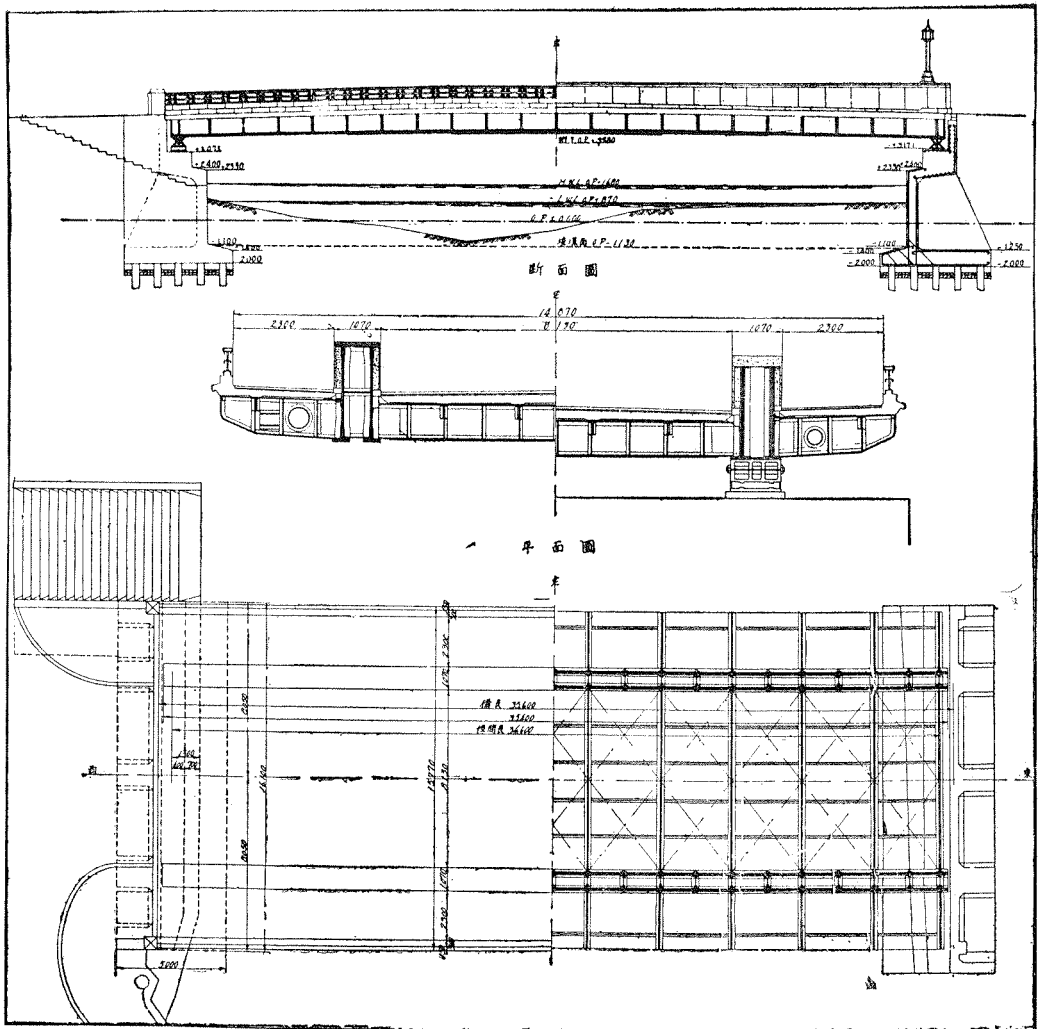
上部蓋鈹	1050 × 14
突縁山形	150 × 150 × 19
側 鈹	450 × 15
腹 鈹	2100 × 14
下部蓋鈹	390 × 14

主桁中歩車道境界上に突出する部分は混凝

土にて包みリストン仕上を施し直截豪宕を旨とせり。

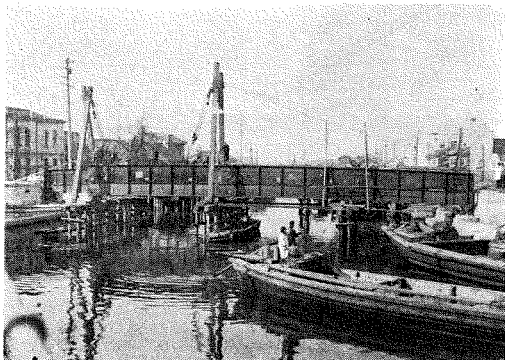
(2) 主桁架設作業。





(3) 堺 喉 場 橋 一 般 圖。

(4) 主 桁 架 設 作 業。



主要材料

基礎杭 末口23cm長20m 165本

セメント 4730袋

鋼材 240廻

起 工 昭和十一年一月十日

竣功豫定 昭和十一年二月末日

總工費概算 約 120,000圓

本橋は目下床版混凝土施行中なり。

土木工事 平野庄三郎

鋼材工事 横河橋梁株式會社